

# 新規圃場

## 圃場カルテ (水稲)

管理コード	1 2 3 4 5 6 7 8	土壌採取日	20 21 / 10 / 5
対象作物名	水稲	生産団体/生産者	0000
		圃場名・番号	00-11

※ 対象作物名は本年作の水稲で、これについて記入してください。

### 1. 圃場の概要と水管理

圃場面積	1 ha	排水条件	1 漏水過多, 2 適切, 3 排水不良	2	
作付体系	1 単作, 2 田畑輪換	1	水管理	1 常時湛水, 2 飽水管理, 3 間断灌漑	1
[2]の作付け順序		[2][3]の開始 - 終了	20 / / - 20 / /		

### 2. 栽培期間と収量・品質

品種名	コシヒカリ	栽培期間	20 21 / 4 / 23 - 20 21 / 9 / 1		
収量	地域 (または生産組織) の平均との比較 (平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上	2	実測値	410	kg/10a
等級	1 1等, 2 2等, 3 3等	1	品質	タンパク質含量	7.2 %
未熟粒などの発生	1 なし, 2 白未熟粒, 3 胴割粒, 4 着色粒	2	その他		

### 3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

稲わら処理	1 全量鋤込, 2 一部鋤込, 3 持ち出し	1	[1][2]の実施期間	10	年前から
堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用	1	[2][3]の実施期間		年前から
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん		その他		
施用量		t/10a	施用日	20 / /	
土壌改良資材	1 熔リン, 2 ケイカル, 3 苦土石灰, 4 石灰窒素		その他		
施用量		kg/10a	施用日	20 / /	
肥料	1 全面全層施用, 2 側条施用, 3 苗箱施用	1	N-P-K (%)		日付/施用量(kg/10a)
基肥	肥料名/要素	0000	6 10 8	%	20 21 / 4 / 25 60
穂肥	肥料名/要素			%	20 / /
穂肥	肥料名/要素			%	20 / /
ケイ酸追肥	肥料名/要素		ケイ酸(%)	%	20 / /

### 4. 倒伏、生育障害、病害虫、問題点など

倒伏	1 ほぼなし, 2 1/3, 3 1/2, 4 2/3, 5 全面	1				
生育異常	1 なし, 2 秋落ち症, 3 赤枯れ症, 4 ガス等発生による障害 (春先), 5 初期生育抑制 (下位葉の黄化と分けつ抑制)	2	その他			
病害	1 なし, 2 いもち病, 3 ごま葉枯病, 4 紋枯病	3	発生割合	20 %	その他	
虫害	1 なし, 2 カメムシ類, 3 ウンカ類, 4 イネミズゾウムシ, 5 スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)	2	発生割合	20 %	その他	
改善要望	1 収量向上, 2 食味向上, 3 白未熟粒の抑制, 4 秋落ち症状の軽減	4				
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)	ごま葉枯病と白未熟粒の発生					

# 新規圃場

## 圃場カルテ

管理コード	1 2 3 4 5 6 7 8	(ダイズ、エダマメ、ソバ、コムギなど)	土壌採取日	20 21 / 10 / 18	
対象作物名	ダイズ	生産団体/生産者	0000	圃場名・番号	00-11

※対象作物名は前作(直前に収穫したもの)で、これについて記入してください。

1. 圃場の概要

圃場面積	1 ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良	3		
作付体系	1 連作, 2 輪作	2	[1]の年間作付数		[2]の作付順序	水稻-ダイズ

2. 栽培期間と収量、後作の予定

栽培形態	1 ハウス, 2 露地	2	品種名	0000	(積雪地域の秋播ムギの場合)	
栽培期間	20 21 / 6 / 1	-	20 21 / 10 / 5	根雪日数		日
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合)	1	実測値	100	kg/10a	
後作予定	作物	水稻	品種	0000	播種	20 / /

3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用	1	[2][3]の実施期間		年前から		回/年	
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん		その他					
施用量		t/10a	施用日	20 / /				
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素		その他					
施用量		kg/10a	施用日	20 / /				
肥料			N-P-K (%)		日付/施用量(kg/10a)			
基肥	肥料名/要素	0000	5	15	20	20 21 / 5 / 28	40	kg/10a
追肥	肥料名/要素					20 / /		kg/10a
追肥	肥料名/要素					20 / /		kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり	1	薬剤名			太陽熱消毒の有無		
			その他			実施月	20 /	

4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

生理障害	1 なし, 2 実の異常, 3 葉/茎の異常		症状、障害名	湿害			
病害	1 なし, 2 立枯病, 3 茎疫病, 4 黒根腐病, 5 白絹病, 6 縞萎縮病, 7 雪腐病	1	発生割合		%	その他	
虫害	1 なし, 2 ダイズシストセンチュウ	1	発生割合		%	その他	
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制	2					
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)	圃場の南側が排水不良のため湿害発生						

# 新規圃場

## 圃場カルテ (葉菜/根菜類)

管理コード	1 2 3 4 5 6 7 8	土壌採取日	20 21 / 11 / 24
対象作物名	ホウレンソウ	生産団体/生産者	0000
		圃場名・番号	00-11

※対象作物名は前作(直前に収穫したもの)で、これについて記入してください。

### 1. 圃場の概要

圃場面積	0.1 ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良	3
作付体系	1 連作, 2 輪作	1 [1]の年間作付数	2 [2]の作付順序	

### 2. 栽培期間と収量、後作の予定

栽培形態	1 ハウス, 2 露地	2	品種名	0000
栽培期間	20 21 / 10 / 5	-	20 21 / 11 / 23	
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上			2 実測値 0.8 t/10a
後作予定	作物	ホウレンソウ	品種	0000
			播種/定植	20 22 / 3 / 15

### 3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用	2	[2][3]の実施期間	5	年前から	1	回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん	1	その他				
施用量	2 t/10a	施用日	20 21 / 2 / 15				
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素	1	その他				
施用量	100 kg/10a	施用日	20 21 / 3 / 1				
肥料	1 全面全層施用, 2 畝内施用	1	N-P-K (%)	日付/施用量(kg/10a)			
基肥	肥料名/要素	0000	8 8 8	20 21 / 9 / 28	100	kg/10a	
追肥	肥料名/要素			20 / /		kg/10a	
追肥	肥料名/要素			20 / /		kg/10a	
土壌消毒	1 なし, 2 あり	1	薬剤名	太陽熱消毒の有無			
			その他	実施月		20 /	

### 4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

生育状況	1 旺盛すぎる, 2 適切, 3 劣る	3					
可販品率	1 ほぼ100%, 2 90%以上, 3 80%以上, 4 80%未満	4					
生理障害	1 なし, 2 葉の異常, 3 根の異常	1	症状、障害名				
病害	1 なし, 2 根こぶ病(アブラ科), 3 立枯病, 4 萎凋病, 5 軟腐病, 6 萎黄病, 7 根腐病, 8 そうか病	3	発生割合	30	%	その他	
虫害	1 なし, 2 ネコブセンチュウ, 3 ネグサレセンチュウ, 4 ジャガイモシストセンチュウ, 5 ホウレンソウケナガコナダニ	1	発生割合		%	その他	
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制	3					
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)							
立枯病の発生							

# 新規圃場

## 圃場カルテ (果菜類)

管理コード	1 2 3 4 5 6 7 8	土壌採取日	20 21 / 8 / 27
対象作物名	トマト	生産団体/生産者	0000
		圃場名・番号	00-11

※対象作物名は前作(直前に収穫したもの)で、これについて記入してください。

### 1. 圃場の概要

圃場面積	0.1 ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良	2
作付体系	1 連作, 2 輪作	1	[1]の年間作付数	1
			[2]の作付順序	

### 2. 栽培期間と収量、後作の予定

栽培形態	1 ハウス, 2 露地	1	品種名	0000
栽培期間	20 21 / 4 / 6	-	20 21 / 8 / 20	
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上	2	実測値	7 t/10a
後作予定	作物	トマト	品種	0000
			定植	20 22 / 4 / 5

### 3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用	2	[2][3]の実施期間	12	年前から	1	回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん	1	その他				
施用量	3 t/10a	施用日	20 21 / 3 / 9				
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素	1	その他				
施用量	100 kg/10a	施用日	20 21 / 3 / 23				
肥料							
			N-P-K (%)		日付/施用量(kg/10a)		
基肥	肥料名/要素	0000	10 12 10	%	20 21 / 3 / 30	100	kg/10a
追肥	肥料名/要素	00 (液肥)	6 8 8	%	20 21 / 4 / 20	13	kg/10a
追肥	肥料名/要素			%	20 / /		kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり	2	薬剤名	0000	太陽熱消毒の有無	無	
			その他		実施月	20 21 / 3	

### 4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

樹勢の特徴	1 旺盛すぎる, 2 適切, 3 悪い	1		
生理障害	1 なし, 2 果実の異常, 3 葉/茎の異常	2	症状、障害名	尻腐れ果
病害	1 なし, 2 青枯病, 3 ホモプシス根腐病, 4 疫病, 5 つる割病, 6 半身萎凋病	2	発生割合	5 %
			その他	
虫害	1 なし, 2 ネコブセンチュウ, 3 ネグサレセンチュウ	1	発生割合	%
			その他	
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制	2		
生育、収量、品質面で困っている問題	(改善のための創意工夫があれば記入)			
	尻腐れ果の発生			

# 新規圃場

## 圃場カルテ (果樹)

管理コード	1 2 3 4 5 6 7 8	土壌採取日	20 21 / 11 / 19
対象作物名	リンゴ	生産団体/生産者	0000
		圃場名・番号	00-11

※対象作物名は本年作の果樹で、これについて記入してください。

### 1. 圃場の概要

圃場面積	0.5 ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良	2	
日照条件	1 不良, 2 やや不良, 3 良好	3	土性	1 砂質, 2 壤質, 3 粘質	2
表土の硬さ	1 硬い, 2 普通, 3 柔らかい	2	表土管理	1 清耕, 2 草生, 3 マルチ	2

### 2. 収量と品質

栽培形態	1 ハウス, 2 露地	2	品種名	ふじ	
樹齢	10 年	台木名	00		
収量	地域 (または生産組織) の平均との比較 (平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上	2	実測値	1.8	t/10a
糖度	地域平均との比較 1 低い, 2 普通, 3 高い	1	実測値	14	度

### 3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用	2	[2][3]の実施期間	20	年前から	1	回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん	1	その他				
施用量	1 t/10a	1	施用日	20 21 / 4 / 13			
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素	1	その他				
施用量	100 kg/10a	100	施用日	20 21 / 4 / 20			
肥料			N-P-K (%)		日付/施用量(kg/10a)		
基肥	肥料名/要素	0000	15 5 5	%	20 21 / 4 / 13	100	kg/10a
追肥	肥料名/要素			%	20 / /		kg/10a
お礼肥	肥料名/要素			%	20 / /		kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり	1	薬剤名		実施月	20 /	

### 4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

樹勢の特徴	1 旺盛すぎる, 2 適切, 3 悪い	1					
生理障害	1 なし, 2 果実の異常, 3 葉/枝の異常	2	症状、障害名	着色不良			
病害	1 なし, 2 紋羽病, 3 根頭がんしゅ病	1	発生割合		%	その他	
虫害	1 なし, 2 ネコブセンチュウ, 3 ネグサレセンチュウ	1	発生割合		%	その他	
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制	2					

生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)

糖度がやや低く、着色不良

# 新規圃場

## 圃場カルテ (花き)

管理コード	1 2 3 4 5 6 7 8	土壌採取日	20 21 / 8 / 17
対象作物名	キク	生産団体/生産者	0000
		圃場名・番号	00-11

※対象作物名は前作(直前に収穫したもの)で、これについて記入してください。

### 1. 圃場の概要

圃場面積	0.1 ha	排水条件	1 排水過多, 2 適切, 3 排水不良	3
作付体系	1 連作, 2 輪作	1	[1]の年間作付数	2
			[2]の作付順序	

### 2. 栽培期間と収量、後作の予定

栽培形態	1 ハウス, 2 露地	1	品種名	0000	1 切り花, 2 球根養成	1
栽培期間	20 21 / 5 / 7	-	20 21 / 8 / 10			
収量	地域(または生産組織)の平均との比較(平均を100とした場合) 1 80未満, 2 80~100, 3 100, 4 100~120, 5 120以上			2	実測値	40,000 本/10a
後作予定	作物	キク	品種	0000		
	定植	20 21 / 9 / 3	1 切り花, 2 球根養成	1		

### 3. 堆肥、土壌改良資材、肥料の施用状況

堆肥	1 無施用, 2 毎年施用, 3 時々施用	1	[2][3]の実施期間		年前から		回/年
種類	1 牛ふん, 2 豚ふん, 3 鶏ふん		その他				
施用量		t/10a	施用日	20 / /			
土壌改良資材	1 苦土石灰, 2 石灰窒素		その他				
施用量		kg/10a	施用日	20 / /			
肥料			N-P-K (%)		日付/施用量(kg/10a)		
基肥	肥料名/要素	0000	14 14 14	%	20 21 / 5 / 1	85	kg/10a
追肥	肥料名/要素		17	%	20 21 / 7 / 1	50	kg/10a
追肥	肥料名/要素			%	20 / /		kg/10a
土壌消毒	1 なし, 2 あり	2	薬剤名	0000	太陽熱消毒の有無	無	
			その他		実施月	20 21 / 4	

### 4. 生育状況、可販品率、生理障害、病虫害、問題点など

生理障害	1 なし, 2 花の異常, 3 葉/茎の異常	3	症状、障害名	湿害(葉枯れ)
病害	1 なし, 2 立枯れ性病害, 3 萎凋病	1	発生割合	%
			その他	
虫害	1 なし, 2 ネコブセンチュウ, 3 ネグサレセンチュウ	1	発生割合	%
			その他	
改善要望	1 収量向上, 2 生理障害の抑制, 3 土壌病虫害の抑制	2		
生育、収量、品質面で困っている問題 (改善のための創意工夫があれば記入)				
湿害による減収				